

古代山陽道から 中世大塚の 起源をたずねて



古代山陽道の名残とされる「養峠」から出発し、中世大塚の起源である「宮ヶ瀬神社」および「大塚観音堂」に至る道をたずねます。

「大塚観音堂」では、弘法大師の作と伝えられる広島市指定重要文化財の木像十一面千手観音立像を拝観します。道すがら、大塚村の俳人白池菴木居の俳句も味わいながら、ウォーキングを楽しみます。

「大塚歴史」の原点を探る道のりを、みなさん一緒に散策しませんか！？
元大塚公民館職員が引率します。



日時 ◆ **11** 月 **12** 日 (日) 午前 **10** 時~**正午** (※小雨決行)

※雨天の場合、11月26日(日)午前10時~正午へ順延します。

集合場所 ◆ アストラムライン伴中央駅(大塚方面)の駐輪場付近
(解散は「大塚観音堂」です。)

対象 ◆ 関心のある方 **15** 人 (申込順)

講師 ◆ 元大塚公民館職員

持ち物 ◆ 水分補給できるもの、筆記用具、雨具(必要であれば)
※歩きやすい服装、履き物で参加ください。

申込 ◆ 10月1日(日)午前8時半から11月10日(金)までに
大塚公民館へ電話または来館で



大塚公民館

住所 〒731-3167 広島市安佐南区大塚西六丁目3番2号

TEL 082-849-1841 FAX 082-849-1842

e-mail ozuka-k@cf.city.hiroshima.jp

交通 バス…「広域公園テニスコート」から徒歩約5分

※アストラムラインの場合は「大塚駅」からバス乗り換え

※申込時にいただいた個人情報は、事業運営の目的以外には使用しません。

